

# 緑の園ワンポイント栄養

No.304 令和4年6月

## 災害時の食中毒予防について

今年は梅雨入りが遅く、九州より先に関東が梅雨入りしたというニュースがありました。暑くなり、急な気候の変化で体調を崩されたりしていないでしょうか？

今回は、いつもと少し視点を変えて、災害時の食中毒予防についてお話します。

これからの季節、台風や大雨などの水害が発生しやすいです。そうすると、避難所での生活を余儀なくされることもあるでしょう。そんな時に気をつけたいことの一つに、避難所での食中毒予防が挙げられます。

物資が不十分な環境ではなかなか難しいかもしれませんが、まずは「手洗い」が重要です。調理や食事の前は特に意識して、石けんで手を洗いましょう。

また、避難所でお弁当などの提供がある場合は、「開封後はすぐに食べる」、「消費期限までに食べ終える」、「食べ残しは必ず捨てる」といったことに気をつけましょう。飲み水については、湧き水や井戸水は水害の場合、細菌による汚染などで水質が変化している可能性があります。問題がないことが確認されるまでは飲まないようにしましょう。物資が揃っている場合は、ミネラルウォーター等を飲むようにしましょう。

災害はいつどこで起こるかわかりません。家庭とは違う環境下での対策は難しいですが、一人ひとりが気をつけるよう心掛けたいですね。

参考:大分県ホームページ